



いつもと違うと思ったら
『すぐチェック』

いつもとくらべ『生育が遅いな』『植物が弱々しい』と感じたことのある方は多いと思います。
そんな時に【ソイルテスター】があれば、原因の特定につながり、的確な対応が可能になります。

※皆さんは風邪をひいたとき、まず体温計で体温を測りますよね。37℃以上あれば市販薬の薬を飲もうとか、38℃以上あれば病院に行こうとか、その目安で体温計を使用していると思います。【ソイルテスター】は植物という体温計です。いち早く植物の状態を把握することに努めてください。

HI 981030
(ソイルpHテスター)



参考価格
21,500円

HI 98331N
(ソイルテスト)



参考価格
18,700円

pH (ピーエッチ) は酸性、アルカリ性の程度を0~14の値で表します。酸性度ともいいます。多くの作物や植物はpH5.5~7.0ぐらいを好みますが適正なpH値はそれぞれ異なります。土壌が必要以上に酸性に傾くと根が痛んだりリン酸を吸収しにくくなる原因になります。逆にアルカリ性に傾くとミネラルの吸収が妨げられ、植物の育ちが悪くなり病気にもかかりやすくなります。有機石灰や肥料などでpHを調整し植物が育ちやすい環境にし、**pH計で数値を知ることでより土壌管理の効率と信頼性を上げる**ことに役立ちます。

EC (イーシー：導電率) は本来、電気の流れやすさを表しますが農業分野では肥料や塩分濃度の指標として見られます。肥料や塩分が少ないとECの値は低く、逆に多いとその分EC値は高くなります。ECはチッ素 (N)、リン酸 (P)、カリウム (K) などを含めた成分 (不純物) の総量を示し特定の成分量は把握できませんが、**EC計で作物にとって適正なEC値を知ることで「安定した品質管理」だけでなく「肥料の節約」にも役立ちます。**

ハンナのpH計、ECは園場の土壌診断、養液管理、造園、塩害調査などで土壌や養液の状態を知るために活躍しています。長い年月をかけ積み重ねた「勘や経験」に**データ(測定器)をプラスすることでぐっと信頼性が上がり安定した管理、そして効率化につながります。**

ここが画期的なポイント! 『土に直接挿して計測できる』

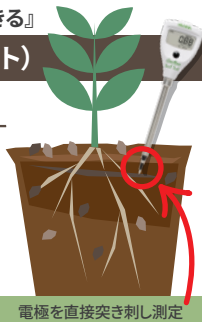
土壌をダイレクトに測定(やり方とポイント)

測定方法 (pH、EC共通)

pH、ECともに土が乾燥した状態では測定できないため蒸留水で湿った状態にする。電極部(センサー)の先端から2~3cmぐらいを測定したい箇所突き刺し測定し、数値が安定したら読み取る。

※計測器は土壌ダイレクト測定に対応したもので、使用前に適応する標準液を用いて校正を行い信頼性を確保する。

※蒸留水は精製水、純粋でも良い。ハンナの土壌調整液 (HI 7051) もあります。



電極を直接突き刺し測定

【ソイルテスターの精度】

	<ソイルpHテスター>	<ソイルテスト>
測定範囲 (検出単位)	0.00~12.00pH(0.01)	EC:0.00~4.00mS/cm(0.01) 温度:0~50°C(0.1)
精度	±0.05pH	EC:±0.05mS/cm(0~2mS/cmまで) ±0.30mS/cm(2~4mS/cmまで) 温度:±1°C
校正	自動で1点または2点校正 (pH7.01とpH4.01)	自動で1点(1413µS/cm)
温度補償	0~50°C (温度表示機能はありません)	自動

【土壌pHの高低により、肥料成分の吸収効率が変動します】

例えば窒素ですが、土壌pHは6~8程度までは、吸収率は変わりませんがpH6を下回ってもpH8を超えても吸収率が低下します。

pH	酸性					アルカリ性					pH	
	強	中	弱	微	中	弱	微	強				
4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0
窒素 (N)												
リン (P)												
カリウム (K)												
硫黄 (S)												
カルシウム (Ca)												
マグネシウム (Mg)												
鉄 (Fe)												
マンガン (Mn)												
ホウ素 (Mn)												
銅 (Cu) および亜鉛 (Zn)												

詳しくはこちら



QRコードを読み取ると・・・
ソイルテストプラザの測定&校正方法の動画をご覧ください！



ご注文		日付	年	月	日
お得意様名	TEL:	商品名	数量	納期	
(コードNo.)	FAX:	HI 981030(ソイルpHテスター)			
<送付先>お名前	TEL:	商品名	数量	納期	
ご住所:〒		HI 98331N(ソイルテスト)			

株式会社エム・アンド・ビー・フローラ